

抽選方法の説明

今回申込を受け付けた東京2020オリンピック競技大会記念千円銀貨幣ブルーフ貨幣セット(リオ2016 東京2020 オリンピック競技大会開催引継記念)及び東京2020パラリンピック競技大会記念千円銀貨幣ブルーフ貨幣セット(リオ2016 東京2020 パラリンピック競技大会開催引継記念)については、販売数を超える多数のお申込みがありましたので、次のとおり抽選を行います。

【申込状況及び販売数】

区分	東京2020オリンピック競技大会記念千円銀貨幣ブルーフ貨幣セット(リオ2016 東京2020 オリンピック競技大会開催引継記念)	東京2020パラリンピック競技大会記念千円銀貨幣ブルーフ貨幣セット(リオ2016 東京2020 パラリンピック競技大会開催引継記念)
申込数	680,610セット	524,516セット
販売数量	50,000セット	50,000セット
販売数	45,000セット	45,000セット
当選確率	6.6%	8.6%

「販売数」は、販売数量から、展示用、イベント販売用等を控除した、抽選対象となる数量を示す。

【抽選方法】

お申込みいただきました全ての申込み(はがき及びオンラインショップでの申込み)に「1」から順番に受付番号を付します。オンラインショップでの申込受付は、はがきでの申込みに付した最終の受付番号の次の番号から受付番号を付して整理しています。これらの受付番号1,000ごとを1ユニットとし、その順番をユニット番号とします。

最初に、申込みの下2桁の当選番号を決定します。

「0」～「9」の番号を付けた10個のボールを、「十の桁」及び「一の桁」それぞれの箱に入れ、抽選者が、その箱の中から1個ずつのボールを取り出す方法により行います。当選番号は、そのボールの番号を優先順位第1位とし、以下の優先順位は、その番号に順次1を加えた数とします。なお、この際、「99」の次は「00」とします。

次に、申込みの整理順による不公平をなくすため、抜き取りを開始するユニット番号を決定します。

「0」から「6」までの番号を付けた7個のボールを「百の桁」の箱に入れ、「0」から「9」までの番号を付けた10個のボールを「十の桁」及び「一の桁」の箱に入れ、それぞれの箱からボールを1個ずつ取り出す方法により行います。

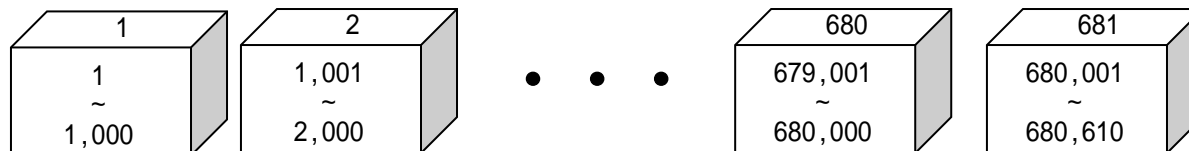
により決定されたユニット番号から、で決定された当選番号の順に、受付番号の下2桁の番号が当選番号と一致する申込みを順次抜き取り、45,000セット目までを当選とします。

45,001セット目以降の申込みは、キャンセル等が生じた場合の補欠とします。

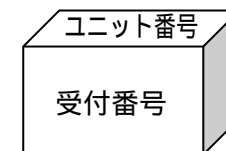
(参考) 抽出例

東京2020オリンピック競技大会記念千円銀貨幣プルーフ貨幣セット(リオ2016 東京2020 オリンピック競技大会開催引継記念)のすべての申込みに1から順に連番を振り、1,000ごとを1ユニットとします。

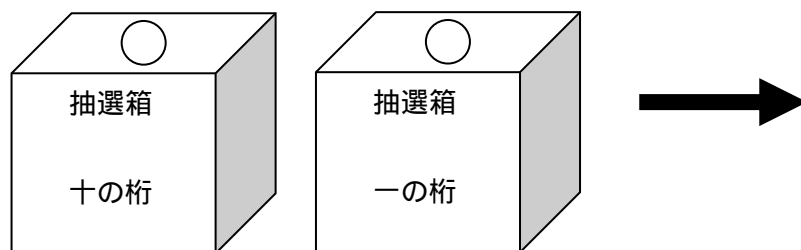
申込数 680,610セット
販売数 45,000セット
当選確率 6.6%



(凡例)
申込みの束(ユニット)
のイメージ図

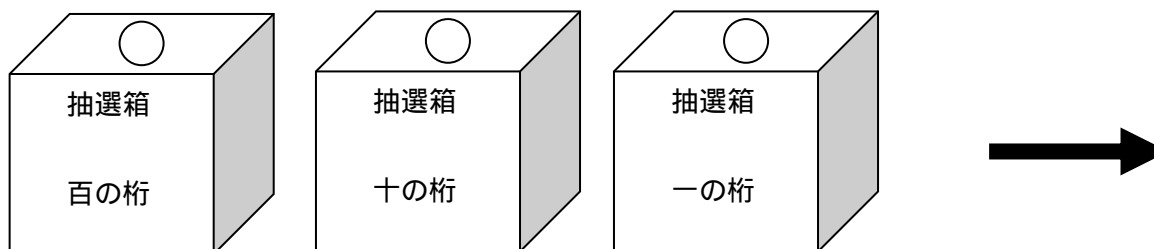


当選を決定するために、十の桁、一の桁の抽選箱から各1個、ボールを取り出します。

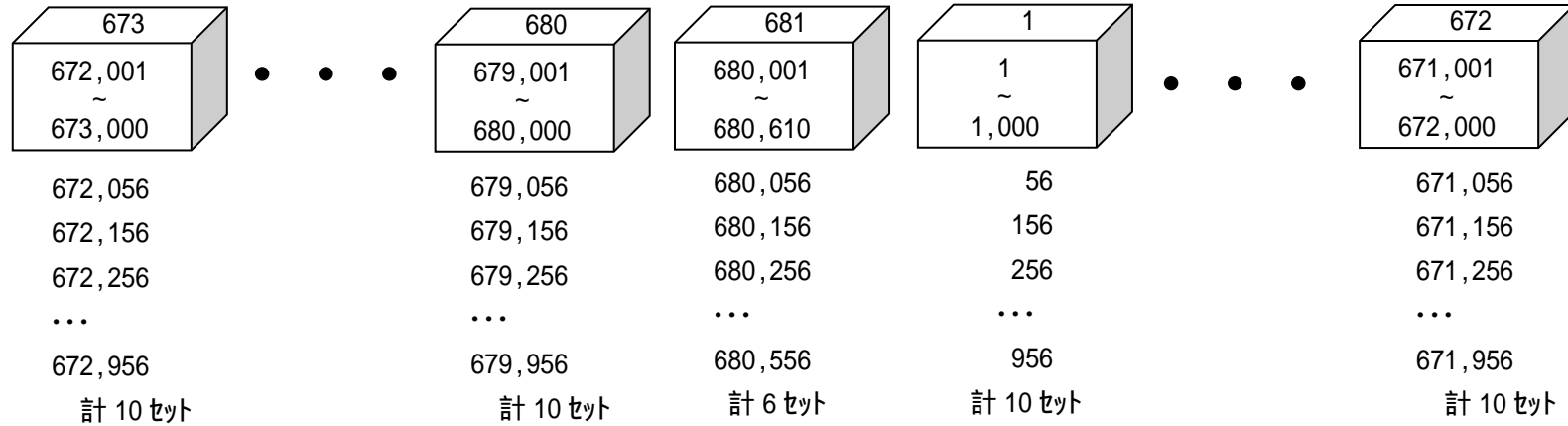


[当選番号の優先順位: 56、57、58・・・99、00、
01、02、03・・・55]

また、抽出を開始するユニット番号を決定するため、百の桁、十の桁、一の桁の抽選箱から各1個、ボールを取り出します。



抽選されたボールの番号により、ユニット番号673番から、順次、下1桁56番の申込みを抜き取ります。



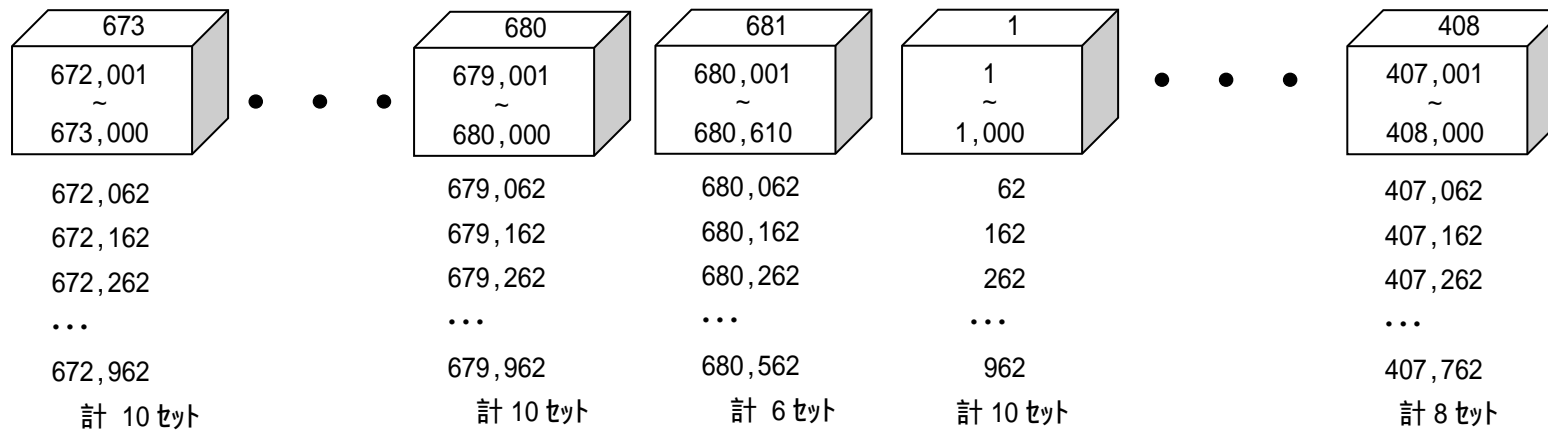
小計 6,806セット

下2桁57番、58番、59番、60番、61番の申込みについても、同様に抜き取りを行います。

小計 34,030セット

合計 40,836セット

さらにユニット番号673番から、順次、当選数が、と合計し、販売数の45,000セットとなるまで、下2桁62番の申込みを抜き取ります。



小計 4,164セット

累計 45,000セット

ユニット番号408番の受付番号407, 862番以降の申込みについては、キャンセル等が生じた場合の補欠となります。

東京2020パラリンピック競技大会記念千円銀貨幣プルーフ貨幣セット（リオ2016 東京2020パラリンピック競技大会開催引継記念）についても同様の方法により申込みを抜き取り、当選番号を決定します。